

1971年8月7日第3種郵便物認可(毎月6回) 1の日・6の日発行
 2005年5月7日発行SSKA増刊通巻第5193号

SSKA		
全国パーキンソン病 友の会会報 茨城県支部だより	第67号	郵便振替口座番号 00300-4-38042
	平成17年	全国パーキンソン病友の会茨城県支部 〒315-0018 茨城県石岡市若松 1-7-5
	2005. 5. 7	TEL&FAX 0299-22-5580 メールアドレス yxnpd002@ybb.ne.jp

総会特集号



友部町北山公園の
ミズバショウ

目次

□ 第20回定期支部総会支部長挨拶／総括-----	2
□ " 祝電・祝辞・メッセージの紹介／出席者名簿-----	3-6
□ " 不参加の会員の近状／青い鳥はがきプレゼント／豆知識-----	7-9
□ 平成16年度活動報告／活動日誌-----	10-11
□ " 一般会計決算報告／特別会計決算報告／会計監査報告-----	12-13
□ 平成17年度一般会計予算／特別会計予算-----	14
□ " 活動方針／支部役員名簿-----	15
□ 新入会員の紹介／訃報-----	16
□ パーキンソン病根本的治療研究促進に関する請願書-----	17
□ 総合的難病対策の早期確立を要望する請願書-----	18
□ 第19回患者・家族交流会に参加して(山口房枝)-----	19
□ 事務局だより／編集後記-----	20

第20回定期支部総会支部長挨拶

支部長 清水 昇勝

皆様、改めておはようございます。ただ今、紹介頂きました。清水です。

本日は、県内各地より、第20回定期支部総会にご出席下さいまして、ご苦労様です。この総会にご臨席頂いております。

お二人の紹介します。北海道支部長の山本富子様は、明日東京で行われる国会請願行動と全国役員会に出席のため、1日早く上京です。又、東京都支部長の清徳保雄様は、今年6月に全国総会・大会を開催することに決定しております、そんなところ大変お多忙の中、お二人が、私たちの総会に激励のためにご臨席下さっております。この後ご挨拶を賜りたいと存じます。

又、全国各支部より祝電・メッセージを頂いておりますことをご披露致します。

会員の皆様には、今日の総会に出席のため、体調を整えて勇気を出して、そのことによって自信がついたと思います。

午後の記念講演には、国立精神・神経センター武蔵病院神経内科医長の村田美穂先生が「パーキンソン病の最近の治療と今後の展望」と題し講演があります。

皆様と一緒にご聴講したいと思います。

今日、早くから、日本イーライリリーの社員の方々とボランティアの皆様にお手伝いをしてもらっております。会を代表して感謝申し上げ開会の挨拶と致します。

本日は誠にありがとうございました。

第20回定期支部総会の総括



水戸市千波町の県総合福祉会館4階大研修室に於いて、第20回定期支部総会が開催された。総会第2部の記念医療講演に、東京小平の国立精神・神経センター武蔵病院神経内科医長の村田美穂先生による「パーキンソン病の最近の治療と今後の展望」と題し講演を拝聴することが出来ました。

□ 日時 平成17年4月10日(日) 午前10時30分より午後3時30分

□ 参加者 会員43名 付添者25名 来賓2名 ボランティア6名 講師先生1名
一般参加者20名 合計97名 委任状40名

□ 議長に綿引義男氏が選出され、第1号議案から第6号議案まで提案された議案は全て承認されました。

第20回定期支部総会に頂いた祝電・祝辞・メッセージの紹介

(順不同)

メッセージ

早春の候、皆様には益々のご清祥の事とお喜び申し上げます。

貴支部第20回定期支部総会開催おめでとうございます。

貴総会のお招きいただきましたが、誠に残念ですが出席ができません。勝手ながらメッセージとさせていただきます。

私たちを取巻く状況は益々に厳しくなっております、毎日びっくりするようないやなニュース、暗い話題、そして年金、保険、税金と我々弱い者にとっては経済的負担増加のものはかりで安心した闘病生活ができません。

私たち患者は一丸となって要求活動を継続して行きましょう。

この総会のご盛会でありますようお願い申し上げます。

さん頑張って下さい。

全国パーキンソン病友の会
愛媛県支部長 林 芳明

祝辞

第20回定期大会をお祝い申し上げます
同憂の患者・家族と手を結んで活動されている御支部の更なる発展と団結を願い共に歩てことをお誓いします。

岩手県支部
支部長 高橋忠郎

メッセージ

早春の候、時下ますますご清祥のことと申し上げます。

日頃は大変お世話になっております。

この度、第20回定期支部総会のご案内をいただきましたが、誠に申し訳御座いませんが都合が悪く出席できません。

貴方様の支部の繁栄とご成功をお祈りいたします。

ご健康にはくれぐれもお気を付け下さい。

全国パーキンソン病友の会山口県支部
支部長 伊豆 悦子

メッセージ

第20回定期支部総会のご盛会をお祝いいたします。

茨城県支部は本部に役員を派遣し、いろいろご苦勞をいただいております。ありがとうございます。平素のご活動に敬意を表します。

この1年間、わたしたちは会員の拡大に取り組み10%の拡大をし、330名の会員となりましたが、まだ特定疾患受給者の9%です。ひきつづき患者・家族の交流の場を広げて、患者・家族にとって頼りになる「友の会」をめざしたいと思っております。

貴支部のご発展をお祈りします。

今後ともよろしくお付き合いの程、お願いいたします。

全国パーキンソン病友の会兵庫県支部
支部長 大林 保之



祝辞

茨城県支部第20回定期総会の開催おめでとございます。

継続は力なりと申しますが、清水支部長始め会員の皆様のためご努力により、20年の長きに渡り友の会活動を展開立派な会に発展されたことに対し敬意を表しますと同時に心よりお祝い申し上げます。

更に清水支部長は全国パーキンソン病友の会会長の要職も兼ねられ病気の身も顧みず激務に立ち向われる姿をかいま見るに只々敬服いたしております。

貴支部の今後のご発展と清水支部長始め会員のご健康を祈念しなかせらパーキンソン病の完治する日を信じて共に手を携えて頑張っていきたいと思っています。

全国パーキンソン病友の会
福岡県支部長 徳永 武重

メッセージ

全国パーキンソン病友の会茨城県支部第20回定期総会の開催をお祝い申し上げます。

難病対策第3年目を迎え、難病相談・支援センターについては、貴県では大病院内に設置がきまり、難病連としては「地域交流活動事業」を県から委託を受けられたことは、患者団体・個人の為として有意義な働きができ、高く評価いたします。

パーキンソン病については治療の方法が薬剤を含め年々前進しており、天寿を全うすることが現実のものとなります。大変喜ばしいことです。

これからも全国の会員が手を取り合ってQOLの向上に努めましょう。会長さん中心に頑張ってください。

貴支部の益々の発展を祈念し、宮崎県

支部から連帯のメッセージとします。

宮崎県支部長 原田 恒夫

メッセージ

全国パーキンソン病友の会茨城県支部の皆様、第20回定期総会開催おめでとございます。心よりお祝い申し上げます。

患者・家族を取り巻く社会の状況はますます厳しくなっています。

介護保険制度も見直しの年度にと言う事で、油断のできない年になります。こんな時こそ、提携して知恵を出し合い、支えあっていきましょう。

貴会の活動がパーキンソン病患者に希望と安らぎを与え、よりよい生活環境を作っていくことと期待してやみません。近い将来パーキンソン病の根治療法が、現実することと思います。

お互いに希望をもって頑張りましょう。

皆様のご多幸とますますのご活躍をお祈り致します。

大阪府支部長 山崎 芳子

お祝いメッセージ

第20回定期総会の開催おめでとございます。記念すべき第20回をお迎えし心からお喜び申し上げます。

私たち難病患者をめぐる課題は多いが力を合わせ勇気を以て取組めば、どのような状況も打破できるものと、確信しています。

過去20年の活動に敬意を表し今後益々のご活躍と発展を祈念いたします。

全国パーキンソン病友の会
岐阜県支部長 小沢 二三男



祝電

全国パーキンソン病友の会茨城県支部の第20回定期支部総会のご盛会を心からお喜び申し上げます。

埼玉県パーキンソン病友の会

会 長 江口 勝

祝辞

春暖の候、茨城県支部の皆様ますますご健勝お慶び申し上げます。

さて、本日は貴支部の第20回の記念すべく、総会を迎えるに当り、長野県支部を代表いたしまして、心からお祝いを申し上げます。

一口に20年と申しましても、創立の産みの苦しみを初め先人の苦勞は、言葉では言い表せない、大変こととご推察申し上げます。

我々個人にとりましても満20歳、一人前の人間として、大人の仲間入りが出来た年であり出発点です。

真に活躍するのはこれからです、貴支部は私たち友の会の先覚者として、常にその先頭に立って、その時々々の難問の解決に当たっていただきました。

また、現在においても友の会の会長を有する支部として、我々をリードしていただき、ますます厳しさを増す社会福祉の問題解決に、いままで以上のお力を發揮して頂きたく、お願い申し上げます。

終わりに貴支部及び会員の皆様ご活躍をご祈念申し上げます。

全国パーキンソン病友の会
長野県支長 赤井 佐千子

メッセージ

茨城県支部の総会ご盛会をお祈りいたします。

自助の会から自立の会へ多数の参加と

癒しの体験と明日への希望を抱き、励まし支え合ってこの厳しさを味あい、お互いに頑張りたく思います。

徳島県支部長 喜多 茂一郎

祝電

茨城県支部長清水様等のご努力によりかくも盛大な第20回の定期支部総会については最大のご尽力によるものと心からお祝い申し上げます。

岡山支部の出席ができないことを残念に思います。

ますますのご盛況ならんことを心よりお祈り申し上げます。

岡山県パーキンソン病友の会
支部長 大本 泉

メッセージ

第20回定期支部総会の開催を心からお慶び申し上げます。

私たちパーキンソン病患者に対する政府の福祉政策は、今後益々軽視されて行くことが予想されます。

お互いに力を合わせて、最終目標である病気の完治を目指して行動していきましょう。

貴支部定期総会の御盛会与貴支部の益々の御発展、並びに会員各位の御健勝を心よりお祈り申し上げます。

福島県支部長 仲野 辰雄

祝電

全国パーキンソン病友の会茨城県支部の第20回定期総会が盛況に開催されますことに心よりお慶び申し上げます。茨城県支部のますますのご発展をご祈念申し上げお祝いのご挨拶といたします。

全国パーキンソン病友の会
群馬県支部長 城田 幸子

メッセージ

貴茨城県支部第20回定期総会の御盛會をお慶び申し上げます。

パーキンソン病に対しましては、新しい薬の開発や、外科的治療の分野で近年はめざましい進歩がみられますが、特に病氣治療の上でも「QOL」生活の質がいちばん問われています。ある意味で「心の健康」「精神的に不安の少ない状態」と云いかへることが出来るかもしれませんが、この不安を解消するが、我々友の会患者会活動の一つの柱ではないでしょうか。

今後もお互いの活動の輪を広げ、より一層団結して親睦を深めてゆきたいと願ってやみません。

貴会の更なる御発展と会員皆様の御病状安定を心よりお祈り申し上げます。

全国パーキンソン病友の会
和歌山県支部長 田中 正一

祝辞

定期総会の開催おめでとうございます。

日頃より茨城県内のパーキンソン病の患者・家族を結集されて患者の療養生活の改善のために活動されていることに深く敬意を表します。たま、清水会長を先頭に、県内の難病患者会の運営にも深く拘わっておられることに尊敬の念を表します。難病患者を取り巻く環境は、介護保険の変更や特定疾患研究事業の予算の削減など危惧される現状です。

患者・家族も高齢化して活動も大変な状況もありますが、療養におけるQOLの向上を求めて、皆さんで手を携えて活動されることを祈念いたします。

会員の皆さんのご健勝をお祈り申し上げます。

東京都パーキンソン病友の会
会長 清徳 保雄

第20回定期支部総会出席者名簿

水戸市・鹿志村悟様夫妻と娘様 水戸市・森田昭代様と娘様 水戸市・山城弘義様 水戸市・宮部和子様のご主人知克様 水戸市・大津茂雄様 水戸市・大森信枝様のご主人の誠様 水戸市・紺野喜美子様とご姉妹の田口よし子様 水戸市・篠根博様 水戸市・石川美代様と娘の知恵子様 水戸市・市橋祐造様ご夫妻 ひたちなか市・宮本雅夫様 ひたちなか市・西野晴子様ご夫妻 ひたちなか市・山村不二乃様ご夫妻 ひたちなか市・大宮今朝雄様と娘の宮島京子様 日立市・松本衛治様ご夫妻 鹿嶋市・内田一様の娘横山秋子様 鹿嶋市・茂内すみ子様ご夫妻 つくば市・中村正子様ご夫妻 つくば市・山中義一様 笠間市・綿引玉子様のご主人の義男様 笠間市・田口静保様 高萩市・會澤元様のご婦人のふみ様 高萩市・松田千年様ご夫妻 牛久市・川口弘容様 取手市・西村雅夫様 取手市・藤原純雄様 土浦市・鈴木トク様ご夫妻 土浦市・小林悦子様ご夫妻と娘様 常陸太田市・高橋澄子様と息子様 石岡市・清水昇勝様ご夫妻 守谷市・益田功様と響さえ子様 潮来市・窪谷ふみ様と娘乃梶原友子様 友部町・秋山とし子様 友部町・山口房枝様 鉾田町・大竹大三様 那珂市・寺門京子様ご夫妻 かつがう市・松信富男様ご夫妻 美野里町・石田樟様ご夫妻 八郷町・菊池節子様

総会に不参加の会員の近状

(平成17年4月現在)

(順不同)

日頃から会の運営にお骨折りをいただき感謝しております。

夫は1月下旬より体調を、ベットの上の生活が続いたせいで立つ事も歩く事も困難な現状です。

笠間市・S

年に1度皆さんにお会い出来る日を楽しみしていましたが、家の都合でどうしても出る事が出来ず残念です。

体調は良くも悪くもなく、デーサービスに行ったり、リハビリを受けたり、頑張っています。

ひたちなか市・W

いつもながら御無沙汰しております。

その後、お体はいかがですか。

私は1日増に悪くなって一人での外出は無理になりましたので、今回は欠席させていただきます。

友の会の皆様に宜しくお祈りいたします。

城里町・I

いつもお世話になっております。

お身体の方はいかがでございますか。

母は、立ち上がる時に、バランスを崩し後ろへひっくり返って倒れることが多くなりました。生傷がたえなくて心配です。後頭部を打つのではないかと、心配はしています。他の皆様へ宜しくお伝え下さいませ。

牛久市・N

お世話に成っています、それなりに楽しく送っています。

玉里村・N

役員の方々のご努力により数年前に比べると種々の情報、指導に頭の下がる思いです。頑張ってください。

ひたちなか市・K

歩行が困難なため代理出席といたしますので了承ください。

高萩市・A

友の会の運営ご苦労様です。心から感謝申し上げます。

第20回支部定期総会のご盛会をお祈り申し上げます。

水戸市・Y

本人は出席できませんが、家族の者が参加致します。

鹿嶋市・N

2月頃より少しづつ幻覚症状などが始め、3月に入り急激に悪化一時は手のつけられない位の錯乱状態になり、緊急外来などに行き、クスリの種類や量なども減大分落ち着きを取戻しつつありますが、今度は身体の動きの悪化、並びにうとうと状態等で迷っております。

水戸市・O

残念ではありますが、出席できません。

毎日家で暮らしています、少しでも体が良くなりますように思っています。

玉里村・K

歩行困難の為欠席いたします。

取手市・M

いつも協力出来なく申し訳ありません。

常陸大宮市・S

私の病状も11年目になり多少動作がにぶくなり、すくみの状態が多少出る時があります。 つくば市・N

最近、体調が悪く外出出来ません。ON・OFFの区別がなく、動けない様な状態なので残念ですが、欠席します。本当は、伺って、色々お聞きしたい事があります。皆様に宜しく。

夜も眠れぬ、足のムズムズ症、電話を取るのも切ない、ヨガレ、寝返りもうてない、腰痛等々、皆様はどのように対処されていますか。 東海村・T

いつもお世話になっています。会発展を心よりお祈りいたしています。

私は、正月からの寒さがこたえ日課にしていた散歩も出来ず、3月8日からやっと再開できましたが、まだまだ転倒しないかと不安の毎日です。

この病気寒さがとてもこたえます。

会員の皆様お気をつけになって成って下さい。

体調のよい日は気分もよいのですが悪い時は人と話をすることもおっくうです、今は心おだやかに毎日過ごせることを願っています。 筑西市・Y

最近「振せん」がひどく薬をへらし調整しています。 つくば市・N

最近、大分進行しています、室内で転倒することが多くなりました。

天気の良い日には、手押車でゆっくり家の周りを散歩するようにしています。500m位歩いても疲れて我が家に帰ることが容易ではありません。 笠間市・W

いつもお世話になっています。起立性低血圧となり、ディサービスの送迎バスに乗り込んだとたん目を白黒させて1~2分意識が時々あります。血圧を上げる、くすり種類服用してありますが難しいです。

ひたちなか市・K

色々私用が有り、体の方もクスリが切れるのが早く、メネシット100 1錠を半分づつ飲んでいるのですが、切れる頃きき出すと云った具合です、半分ではすぐ切れてしまいます。効くまでに30~40分はかかる、又、食後にのむと効きが出ない、呑んですぐやけに咽がやけにいたみ腰もぎゅぎゅと締め付けられ、和らぐのに20.30分かかります、栃木の自治医大に紹介すると云ってきました。

今迄、寒かったせいか、クスリの効き目悪かった。行った方が良いかと思っ
ていますが如何でしょうか。 笠間市・I

4月7日より旅行に出かけますので、残念ながら出席できません。宜しくお願
いします。

主人もなんとか元気しております。

つくば市・H

1月8日再入院し、2月12日退院しましたが、治療の効めなく、病状悪化する一方です。入院中薬を変えたことによる幻覚が生じ苦しみました。足が動かない時間が多くなり、欠席いたします。

守谷市・N

一人で行くのは大変ですので付添がある時に出席致します。 竜ヶ崎市・I

1月21日～2月21日 1ヶ月入院して
いました。退院後、強く出ている症状も
新しく呑みだした、薬が合いましたので
、その症状も殆どなくなり、楽になりました。

寒い日に弱い病気なので、これから暖
かくなるよい日を待っておるところです。
友部町・Y

引き続き投薬療法を続けています。平
成8年の初診の頃は左手振えと歩行が苦
しい状態でしたが、現在は足の方は殆ど
感じなくなっていますが、振えの方は左
半身にひろがっています。 取手市・H

いつも、大変お世話になっております。
母も元気にしております、今回は都合が
つかず欠席させていただきます。日立市・N

体調が悪いので、欠席させていただきます。

総会につきましては、すべて役員の方々
に委任いたしますので、宜しく願い申
上げます。 水戸市・S

残念ながら欠席させていただきます。

日立市・I

昨年に引き続き、近くの田んぼに生息
する野の花を調べています。植物たちは
一斉に芽吹き始めましたが……

このところ、腰痛がひどくなり、長く
歩くいても、写真を撮ることも、大変に
なりましたが、まだまだがんばるつ
もりです。 古河市・A

入院中です。 ひたちなか市・H

『青い鳥はがき』

プレゼント

郵便局では毎年4月から5月末日ま
で、1、2級の身体障害者手帳を持っ
ている人に「青い鳥はがき」20枚を
プレゼントしています。

手続きは身体障害者手帳を持って最
寄りの郵便局へ行き、申込み書に記入
して提出します。本人が行けない時は
代理人でも結構です。

豆知識!!

砂糖が足りないとぼける?

砂糖を取り過ぎると糖尿病になる、
砂糖は虫歯の原因……。砂糖の評判は
落ちる一方ですが、実は脳にとって
砂糖は欠かせない食品なのです。

私達の脳がエネルギーとして使う事
が出来るのはブドウ糖だけ。もちろん、
お米や穀類なども体内でブドウ糖に分
解されますが、ブドウ糖と化果糖が結
合した砂糖は、それらの食品と比べて、
体内での分解・吸収スピードが圧倒的
に速く、即効性のある、脳に最適なエ
ネルギー源なのです。

平成16年度活動報告

はじめに

厚生労働省は昨年(2004年)の10月に「障害保健福祉施策」の今後のあり方について「改革のグランド・デザイン案」を社会保障審議会障害者部会に提案した。これは、障害者に対する給付の統合や実施主体を市町村への一元化するものであります。

また、福祉施策の支給体系再編成施設体系の見直し等、障害者に大幅な自己負担増を強いることとなります。更に昨年(2004年)の12月にこの内容を盛り込んだ「障害者自立支援法」を閣議決定しました。

また、郵政民営化に伴い「第3種、第4種郵便制度」廃止、あるいは三位一体改革、国庫補助金削減と、私たち弱い者いじめの施策が次々と出されてきた。そんななか、次のような活動を行ってきました。

- ① 「世界パーキンソンデー」国会請願・厚生労働省交渉 (16. 4. 13-14)
- ② 第19回支部総会を水戸市千波町の県総合福祉会館に於いて開催、第2部の記念講演を県立医療大学附属病院神経内科永田博司先生を招き「パーキンソン病の運動障害とリハビリテーション」と題して講演を行う (16. 4. 18)
- ③ 第22回茨城県難病団体連絡協議会の総会を水戸市千波町の県総合福祉会館で開催される (16. 5. 9)
- ④ 第28回全国総会・大会(福岡大会)が福岡県博多市で開催された。当茨城県支部より、清水・植本夫妻と牛久市の川口様友部町の秋山さんの6名参加した。
(16. 6. 18-21)
- ⑤ 第19回支部患者・家族交流会を「いこいの村酒沼」で開催された。日帰者17名 宿泊者21名参加 (16. 8. 25-26)
- ⑥ 日本イーライリリー社の協力でパーキンソン病フォーラムを水戸赤十字病院の小原克之先生による「パーキンソン病治療の問題点と対処法」と題し、那珂湊しあわせプラザで開催する (16. 11. 14)
- ⑦ J P C 全国患者・家族交流集会在和歌山市に於いて開催される。清水夫妻参加 (16. 11. 20-21)

平成17年度活動方針

1. マスコミ、県や市町村の広報、病院、各保健所を通じて未加入潜在患者の発掘につとめると共に、一般社会にパーキンソン病の啓発の宣伝を行います。
2. 地区別（ブロック）活動の推進をはかります。
3. 患者・家族交流会を行います。
4. ご要望に応じて患者宅の友愛訪問を致します。
5. 県難連、他の難病団体、パーキンソン病友の会他支部との連帯を深めていきます。
6. 支部会報（支部だより）を発行いたします。
7. 支部結成20周年記念詩を発行します。それに伴い編集委員会を設けます。

平成17年度支部役員選出

（敬称略）

支 部 長	◆※	清 水 昇 勝（石岡市）	全地区	
副 支 部 長	◆	植 本 泰 久（龍ヶ崎市）	県南地区担当	
事 務 局 長	◎	清 水 晴 美（石岡市）	中央地区担当	
事 務 局 員	◎	綿 引 義 男（笠間市）	”	
”		寺 門 京 子（那珂町）	県北地区担当	
”	◎	植 本 純 代（龍ヶ崎市）	県南地区担当	
”	◎	山 村 寛（水戸市）	中央地区担当	
”		川 口 弘 容（牛久市）	県南地区担当	
会 計	◎※	寺 門 正 次（那珂町）	県北地区担当	
会 計 監 査	◇	松 本 衛 治（日立市）	”	
”	◇	西 村 雅 夫（取手市）	県南地区担当	
凡例	◆本部役員	※県難連役員	◎健常者	◇事務局員兼務

2005 パーキンソン病根本的治療研究促進に関する請願書

署名・募金協力者（敬称略）

番号	月 日	住 所	氏 名	番号	月 日	住 所	氏 名
1	12. 8	古河市	村 上 静 代	24	1. 17	牛久市	川 口 弘 容
2	10	つくば	橋 本 要 一	25	"	那珂市	寺 門 京 子
3	15	笠間市	桜 井 政 憲	26	18	水戸市	大 森 信 枝
4	16	ひたち市	山 村 不 二 乃	27	19	ひたち市	渡 辺 徳 治
5	18	日立市	永 井 絹 子	28	21	玉里村	上 田 て い
6	21	水戸市	篠 根 博	29	22	土浦市	鈴 木 ト ク
7	23	守谷市	益 田 功	30	26	ひたち市	久 保 悦 郎
8	24	古河市	阿 部 由 美 子	31	"	利根町	森 恵 美 子
9	27	土浦市	飯 田 す み 子	32	"	石岡市	清 水 昇 勝
10	29	潮来市	窪 谷 ふ み	33	28	つくば	中 村 正 子
11	1. 5	日立市	鈴 木 輝 美	34	"	玉里村	仲 内 サチ子
12	"	竜ヶ崎	石 山 栄 子	35	29	笠間市	今 泉 八 重 子
13	"	東海村	宮 部 昌 子	36	30	日立市	泉 幸
14	6	友部町	秋 山 と し 子	37	31	高萩市	會 澤 元
15	7	水海道	飯 村 さ き 子	38	"	水戸市	関 和 子
16	"	筑西市	山 口 公 彦	39	"	美野里	石 田 樟
17	11	つくば	根 本 よ し 江	40	"	笠間市	川 辺 と み 江
18	12	取手市	西 村 雅 夫	41	2. 1	"	綿 引 玉 子
19	14	友部町	山 口 房 枝	42	"	龍ヶ崎	中 嶋 雅 子
20	15	ひたち市	平 戸 初 枝	43	"	高萩市	松 田 千 年
21	"	水戸市	石 川 美 代	44	"	水戸市	森 田 昭 代
22	17	竜ヶ崎	植 本 泰 久	45	"	三和町	高 橋 清
23	"	日立市	松 本 衛 治	46	"	土浦市	小 林 智 子

（募金配分方法）

募金総額	必要経費	本部送金	支部還元
133,100	4,500	90,200	38,500

署名総数	募金総額
872名	133,100円

◇ ご協力ありがとうございました。請願書の紹介議員は地元選出の衆議院議員赤城徳彦先生と参議院議員狩野安先生にお願いして、4月11日に全国から118名（茨城県支部から綿引・川口・西村・清水夫妻・~~林~~の7名）参加して国会請願を行いました。

2005 総合的難病対策の早期確立を要望する請願書

署名・募金協力者（敬称略）

番号	月日	住所	氏名	番号	月日	住所	氏名
1	12. 8	古河市	村上 静代	23	1. 17	那珂市	寺門 京子
2	10	つくば	橋本 要一	24	"	日立市	松本 衛治
3	15	笠間市	桜井 政憲	25	18	水戸市	大森 信枝
4	16	ひたち市	山村 不二乃	26	19	ひたち市	渡辺 徳治
5	18	日立市	永井 絹子	27	21	玉里村	上田 てい
6	21	水戸市	篠根 博	28	22	土浦市	鈴木 トク
7	23	守谷市	益田 功	29	26	ひたち市	久保 悦郎
8	24	古河市	阿部 由美子	30	"	利根町	森 恵美子
9	27	土浦市	飯田 すみ子	31	"	石岡市	清水 昇勝
10	29	潮来市	窪谷 ふみ	32	28	つくば	中村 正子
11	1. 5	日立市	鈴木 輝美	33	29	笠間市	今泉 八重子
12	"	竜ヶ崎	石山 栄子	34	30	日立市	泉 幸
13	"	東海村	宮部 昌子	35	31	高萩市	會澤 元
14	6	友部町	秋山 とし子	36	"	水戸市	関 和子
15	7	水海道	飯村 さき子	37	"	美野里	石田 樟
16	"	筑西市	山口 公彦	38	"	笠間市	綿引 玉子
17	11	つくば	根本 よし江	39	"	龍ヶ崎	中嶋 雅子
18	12	取手市	西村 雅夫	40	2. 1	高萩市	松田 千年
19	14	友部町	山口 房枝	41	"	水戸市	森田 昭代
20	15	ひたち市	平戸 初枝	42	"	三和町	高橋 清
21	"	水戸市	石川 美代	43	"	笠間市	田口 静保
22	17	竜ヶ崎	植本 泰久				

（募金配分方法）

募金総額	必要経費	JPC	茨城難連	支部還元
58,800	4,500	26,150	5,230	29,920

署名総数	募金総額
594名	56,800円

◇ この署名簿は2005年5月30日にJPCの仲間と一緒に国会請願を予定しております。

皆様のご協力誠にありがとうございました。

支部長 清水 昇勝

第19回患者・家族交流会に参加して

友部町 山口 房枝

この度、平成16年9月25日～26日、いこいの村酒沼に於いて、患者・家族交流会が開催されました。私は今回が3回目の参加になります。今回は現地集合です。参加のみなさんは、それぞれの方法でいきます。私は仲間の秋山とし子の車にのせて頂きました。曲がりくねった細い道を走ること1時間無事に安全運転で送って頂きました。私は病8年目になります。発症当時はまだ仕事しておりましたから人前では症状（ふるえ）隠しす事ばかり考えていました。緊張すればするほど、症状は強く出てしまい、どうすることもできませんでした。

この会に入会して同じ病気を持った仲間同志に一人悩み苦しんだことが気楽に打ち明けることで、情報交換ができて解決の糸口見つけられました。

この病気は他の病気とちがってとても個人差があるということです。薬の種類や量、季節の変わり目や気温の変化による有無等あげたらきりがありません。

でも、この2日間は仲間との交流で病気を忘れることができます。

当日の日程でのアトラクションでは「ふれあい音頭」の作詞された北原先生の新しい歌の紹介で心が洗われる思いでした。

次にミニヤード、2組で競争、手先は一人で動くとき大きな声で一喜一憂し何年ぶりに勝負を味わいました。

夜の部のカラオケでは、声が出ないと不安がっていたAさん、マイクを持ったら声が出て、すばらしい歌いっぷり「上

手上手」とほめられてうれしそう、そのうれしさは、見ている私どもにも伝わってきました。

最後に部屋の交流会で仲間の話を聞き今までのモヤモヤはなくなりました。

この交流会で体を動かしたり、声をしたり、笑ったりすることができました。

これは体にあって何よりの良薬であることもわかりました。とても充実した2日間でした。

この交流会を機に、これからの生活に生かしたいと思います。

この病気になってしまったからには、一生付き合わざるを得ません。昔から無病息災といいますが、今は一病息災、この一病をプラス思考に考えて体をいたわっていきたいです。

最後に企画運営して頂いた支部長さんをはじめ役員の方々の皆さんのお陰で数多くの参加者で盛大に終わることができましたことに感謝申し上げます。

又、来年再開できることを楽しみにしております。本当にありがとうございます。心からお礼申し上げます。

上記の原稿は1月20日付け発行の支部会報65号に載せるべきものでしたが、当方で不手際により遅くなり、投稿者には大変ご迷惑をおかけしました。

事務局たより

- ◇ 第29回全国定期総会・大会が6月16日（木）～17日（金）東京代々木・オリンピック記念青少年総合スポーツセンターで開催されます。
参加希望者は4月30日迄に支部事務局（☎0299-22-5580）にご連絡下さい。
- 当茨城県支部は来年支部結成20周年になります、これを記念して結成20周年記念第21回支部総会を開催します。期日は平成18年4月16日（日）場所はいつもの水戸千波町の県総合福祉会館地階コミュニティホール、医療講演は結成時と10周年記念にお願いしました。国立精神・神経センター武蔵病院総長の金沢一郎先生を予定しております。
- 支部結成20周年記念誌の原稿を募集します。

編集後記

だいぶ過ぎし良く成りました。今年もこの総会特集号の編集は、毎年青空に鯉のぼりが舞う時期に作っています。今年は笠間市の綿引様と共同製作で作成しました。

また、本誌19頁に掲載の感想文は支部会報65号に載せるものを、編集の不手際で遅くなりました。お詫び申し上げます。 S

編集者／全国パーキンソン病友の会茨城県支部

〒315-0018 茨城県石岡市若松1丁目7-5

TEL&FAX：0299-22-5580

メールアドレス yxnpd002@ybb.ne.jp

郵便振替口座番号；00300-4-38042

発行者／特定非営利活動法人・障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21

TEL 03-3416-1698

FAX 03-3416-3129

（頒価300円）